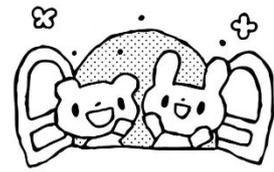


えんだより

キラキラ 2月



2023年2月1日
社会福祉法人尚徳福祉会
保土ヶ谷保育園

先月下旬は10年に一度の大寒波ということで、怖いくらいの北風が吹き荒れて厳しい寒さでした。雪が降って積もったら子どもたちは大喜びするだろうな～と思いつつも、交通の乱れの心配など大人の事情もあり、天気予報で横浜に雪マークがないことにほっとしました。

そんな寒さの中でも晴れている日は外に散歩に行き、鬼ごっこやリレー遊びなどで走り回り「暑い」と言って上着を脱いで遊んでいる、元気いっぱいの子どもたちです。

異年齢で散歩に行った時は、幼児の子どもたちの小さい子への気遣いに心の成長を感じますし、帰り道「いやいや！」になる乳児の子どもたちも、お兄さん、お姉さんと手をつなぐと機嫌よく歩く姿が見られとても微笑ましいです。

園庭に花壇を造りました。子どもたちはすぐに気づいて興味津々。中でもぺんぎん組は「なにを植える？」「チューリップ！」と盛り上がっていたので、チューリップの球根を一人1個ずつ植えてもらいました。「まだ寒いから土のお布団をかけて」とか、散歩の帰り道では「もうお花咲いたかな？」「お水あげてないからまだだよ」などかわいい呟きがいっぱい！！花が咲いた時の子どもたちの笑顔が目浮かび「チューリップ頑張っ！」と思わず応援したくなります。

2月は「逃げる」3月は「去る」と言われています。それほどあっという間に過ぎていく毎日なので、一日一日を充実させ一人一人の子どもたちの成長をみんなで喜び合いながら、楽しく過ごしていきたいと思っています。

保土ヶ谷保育園 櫻田尚美



～保育参加について～

11月～1月の間に13名の方が保育参加してくださいました。お部屋で遊んだり、一緒にお散歩に出かけたりして普段の子どもたちの様子を見ていただきました。他の子どもたちもとても嬉しそうでした。ありがとうございました。

保護者の方と保育者が子どもたちの今の姿を共有し、共に成長を見守っていきたくと思っています。それが不適切な保育の防止にも繋がると考えていますので、これからも沢山の方のご参加をお待ちしております。

～節分について～

数年前までは保育園にも怖い鬼が登場しましたが、今はかわいい鬼とやさしい鬼がそれぞれのクラスにやってきました。カラーボールや新聞紙を丸めたものを「鬼は外」「福は内」と鬼に投げ、楽しみながら節分の由来や豆まきをする意味を、子どもたちに知らせていきたいと思っています。みなさんのお家には、鬼は来るのかな？

今月の予定

- | | |
|--------|-----------------|
| 3日(金) | 英語であそぼう
節分集会 |
| 4日(土) | きりん組懇談会 |
| 9日(木) | 避難訓練 |
| 17日(金) | 英語であそぼう |
| 22日(水) | 幼児集会 |
| 25日(土) | クラス懇談会 |